

平成30年度

議会モニターからの  
意見に対する報告書  
【上巻】

平成30年6月～11月

発行：令和元年5月 北上市議会

## はじめに

北上市議会では、議会の活動について市民の意見を反映させ、円滑で民主的な議会運営を推進するために、平成29年度から議会モニター制度を実施しています。

議会モニター19名の市民の方々には、以下のうちから1つ以上のことに取り組んでもらい、御意見等をいただいております。

- ①本会議を傍聴すること
- ②委員会を傍聴すること
- ③議会ホームページを見ること
- ④ケーブルテレビの議会中継を見ること
- ⑤議会だよりを読むこと
- ⑥市民と議会をつなぐ会に参加すること

この報告書【上巻】では、平成30年11月の議会モニター会議までに議会モニターの皆様からいただいた御意見等に対する北上市議会からの回答を御報告します。

※報告書【下巻】は、平成30年12月から令和元年5月末までにいただいた御意見等に対する回答と、それまでにいただいた御意見等に対する検討の経過を御報告するものとして、令和元年8月頃の発行を予定しています。

## 目次

1 本会議	1
(1) 傍聴について	1
(2) 質問・答弁について	2
(3) その他	3
2 ホームページ	4
3 議会中継	5
4 議会だより	5
(1) 第111号(平成30年10月26日発行)について	5
(2) 表紙の写真について	6
(3) その他	6
5 市民と議会をつなぐ会	7
(1) 意見交換の進め方・会の形式について	7
(2) その他	8
6 その他	8
(1) 議会モニター制度について	8
(2) その他	9

# 1 本会議

## (1) 傍聴について

意見	回答
議員の質問内容が分かりやすくなるため、質問議員のタブレットを傍聴席にモニターしてほしい。	傍聴者が理解しやすい情報提供のあり方について検討を進めます。 なお、一般質問の内容については、傍聴者用の議事日程(紙)を準備しておりますので、そちらでご確認願います。
市長側のモニターが、ずっと「開会中」という表示だが、現在の協議内容や会議のタイトルなどがあれば、今話し合っている内容が分かりやすい。	傍聴者が理解しやすい情報提供のあり方について検討を進めます。 なお、システム上、モニターへの表示について制限があり、対応が難しい状況です。
傍聴席にテーブルが欲しい。	現在の傍聴席の構造上、テーブルの設置は難しいことから、傍聴受付に貸出用のクリップボードを用意しましたのでご利用ください。【平成30年度12月通常会議から】 傍聴しやすい環境の整備については、引き続き検討します。
障がい者でも見やすい傍聴席が欲しい。	現在は庁舎の構造上難しいところではありますが、傍聴しやすい環境の整備について、引き続き検討します。
傍聴席で立つと議員側に落ちそうで危険を感じる。(傍聴席の傾斜が急なためか、最前列の壁が低いためか)	庁舎の構造上難しいところではありますが、注意喚起等に努める事とします。
傍聴席は市当局から見られている感じがする。視線を感じて怖い。	御意見として承ります。
市民から見られて市側も視線を感じているのではないか。雰囲気良くないと思う。	
傍聴席の椅子が狭く、硬いような気がする。	傍聴受付に貸出用のクッションと膝掛けを用意しておりますのでご利用ください。
傍聴席の座り心地が悪い。	

意見	回答
市議会開催中の駐車場が混んでいて、普段より一層停めにくい。	現時点では駐車場を拡張することや、傍聴者専用駐車場を確保することは困難です。公共交通機関の利用についても検討をお願いします。
駐車場に停められないことがあった。	
議会に入る入り口が分かりにくいので改善してほしい。	分かりやすい案内看板等の設置について検討します。
傍聴ロビーに季節の花を飾ってはどうか。	御意見として承ります。
思っていた以上に傍聴者が少ない。	議会だよりやホームページにおいて会議の日程をお知らせしておりますが、効果的な周知の方法を検討してまいります。
本会議を傍聴したが、傍聴者が思ったより少ない。市民は市議会に関心が無いようである。	
平日の日中は仕事優先となるため、傍聴できない。	市議会の開催に関する周知の強化を図ります。また、北上ケーブルテレビでは市議会本会議の様子を中継しています。録画放送もされていますので、視聴可能であればご覧いただけます。

(2) 質問答弁について

意見	回答
さくらまつりについて、質問答弁はよく分かったが、答弁に具体性が欠ける面があった。担当課長に答弁させてもいいのではないか。(平成30年6月19日本会議傍聴)	質問に対して誰が答弁するかは市長の裁量に委ねられています。また、本会議には部長以上の職員が出席することになっています。
言葉が早くて聞き取りづらい議員がいた。(平成30年6月20日本会議傍聴)	聞き取りやすい質問答弁となるよう発言者に周知します。
市役所側は返事を逃げてごまかしているような気がする。(平成30年6月20日本会議傍聴)	傍聴者にわかりやすい議論となるよう留意します。
質問にかみ合った答弁になっていない。あいまいな答弁が多い。(平成30年9月12日本会議傍聴)	また、市当局へ方針が分かるような答弁となるように働きかけを行うほか、議員の質問については、答弁者が理解し、わかりやすい答弁になるような質問とするよう留意します。

### (3) その他

意見	回答
議会討議中、資料を見ていない議員がいる。(他の人と見ているページ(画面)が違うからすぐに分かります)	議案はあらかじめ配布されているため、本会議中に確認しない場合もあります。また、議案に関連する資料等を確認することもあるため、人によって表示する画面が異なる場合があります。
タブレットの画面は年配の方には目の負担になっているのではないか。	ご心配ありがとうございます。
一般質問中、タブレットが黒い人がいますが、タブレットは必要ですか。	基本的には、一般質問に関する資料はないため、タブレットで表示するものではありません。人によっては質問や答弁の内容に関連する資料等を確認するために、タブレットを使用しています。
寝ているように見える議員がいた。	御意見として承ります。
市民にも議会内容を(あらかじめ)公開して興味がありそうな討議は見してほしい。	ホームページのリニューアルに合わせて、議会運営委員会終了後(開会日の概ね3日前)から議案を公開するように改善しました。
今は分かりやすさと丁寧さが何よりも大切ですが、市民側が分かるようとする努力と寛容が必要。	市民の皆様への情報提供がわかりやすいものとなるよう引き続き検討します。

#### <タブレット端末を利用した議会運営について>

- 議会では、タブレット端末を利用して会議を行っています。
    - ・ 会議システムを利用した会議の運営…議案のほか各種資料は、タブレット端末に掲載され、審議の際にはタブレット上で確認しながら会議を行っています。メモを残すことも可能です。
    - ・ 議会内の情報共有…各種委員会などの会議の内容もタブレット端末に掲載しているため、全議員がその情報を確認することができ、迅速な情報共有ができます。
  - 議員活動にも利用しています。
    - ・ 会議等出席への通知…会議開催通知等をメールにより行っています。
    - ・ 迅速な情報収集…会議中にわからない用語を即座に調べることが可能です。
- また、議員の調査研究のための情報収集に活用しています。

## 2 ホームページ

意見	回答
ホームページにアクセス数を表示してほしい。	平成31年4月から北上市及び北上市議会のホームページはリニューアルされたデザインとなっています。今回のリニューアルにあたっては、必要とする情報を見つけやすい、使い勝手の良いホームページづくりを心掛けました。
ホームページアクセス数を把握したうえで改善してほしい。	<p>具体的には、会議の議決結果等、市民の関心の高いメニューを目に入りやすい位置に配置したほか、これまで文書ファイルを開かなければ見ることが出来なかった会議日程等の情報について、概要をページ本文に掲載することにより、文書ファイルを開かなくともおおよその内容を把握できるようにしました。また、見やすさに加え、これまで掲載していなかった議案や資料を新たに掲載することとし、より詳しい情報を提供できるようにしました。</p> <p>これに加え、スマートフォンで閲覧した際には、閲覧に適したスマートフォン専用デザインのページが表示される仕組みになりました。</p> <p>なお、会議日程等の各種情報の更新は内容が確定した当日又は翌日には行っているところであり、今後もタイムリーな更新に努めていきます。</p> <p>今後は、議会だより等の他の広報媒体と連携し、これまでホームページを利用したことがない市民にも利用いただけるよう、積極的に周知を図っていきます。また、ホームページのみに情報が偏ることのないよう、他の媒体での広報活動にも力を入れていきたいと考えております。なお、いただいたアクセス数等に係るご意見については、その効果について調査していきたいと思っております。</p>
リニューアルで見やすく、分かりやすく、探しているページがすぐ分かるようになると市民としてうれしいです。	
ホームページの更新はどれくらいの頻度で行われているのか、新鮮な情報を掲載してほしい。	
議会のホームページに入りにくいと感じる。	
知りたいことがある人はホームページを開くが、情報発信を目的とするのであればホームページに掲載するだけでは弱い気がします。	
北上市のホームページで事足りるため、議会のホームページを見る機会がない。	
ほとんど見ることがない。情報にたどり着かない。	
自分の地区内(自治会)で議会ホームページについてアンケートを取ってみたら、「知っている」は2割弱、見たことがあるのは1割未満だった。ホームページを知ってもらう工夫が必要ではないか。	
18歳選挙世代はスマホ世代なので、パソコンのホームページをほとんど見ることがないです。スマホでも分かりやすくしてほしい(スマホ専用ホームページやSNSなど)。スマホでも市議会がHPの上の方に来てほしい。	

### 3 議会中継

意見	回答
議会を見ることは日中仕事をしているので、中々難しく、テーブルテレビも契約していないので中継も録画も見られません。ケーブルスマホを購入してみるのもお金がかかるので、市議会フェイスブックのライブ中継があると見やすいと思いました。	議会の活動を広く知ってもらうことを目的に、これまで本会議のインターネット中継の実施を検討してきましたが、撮影・編集に係る費用等の問題があり実施に至っていないのが現状です。今後も継続して他市事例の研究等を行っていきたいと考えています。
議会中継は単調で少し飽きてしまう。	ホームページでの質問や議案に関する情報提供を通して、中継視聴とあわせて複数の媒体で情報を得られる仕組みを整えていきたいと考えています。

### 4 議会だより

(1) 第111号(平成30年10月26日発行)について

意見	回答
3ページ、Pickup3「核兵器禁止条約に関する意見書」の可決、関心あるテーマでしたので、大変良かったと思います。	ありがとうございます。議案の審議経過・結果については、今後もより分かりやすい情報の提供に努めていきます。
11ページ、男女共同参画と多様性を認める条例は、中身の研究、検討をお願いいたします。	市民の関心のあるテーマについては、議会での審議の中身等について分かりやすく伝えていきたいと考えております。
14ページ、「議員定数」については、なり手不足をなくす為にも現状維持し、市民の声を届けやすい市政にすべきだと思いました。	なお、北上市男女共同参画と多様性社会を推進する条例の議案審議に係る記事を第113号(平成31年4月26日発行)の2ページに、議員の報酬・定数に関する議案審議に係る記事を同号の13ページに掲載しています。

(2) 表紙の写真について

意見	回答
写真応募が2～3件くらいというのは少ないと感じる。	表紙の写真については、毎号募集をしているところですが、残念ながら応募数が少ないのが現状です。使用する写真の決め方も含め、いただいたご意見を参考にしながら今後の表紙作りの在り方を検討していきたいと考えております。
委員会の様子を撮影した写真でも良いのではないか。	
小中学校のクラス写真を載せれば、子どもも保護者も手に取ってくれると思う。	

(3) その他

意見	回答
読みやすい紙面、議員の方がどのような事を一般質問されているのかが分かり、読むのが楽しみです。	励みになるご意見ありがとうございます。広報誌に関しては、市民の皆様にご覧いただき、議会の活動をより詳しく、分かりやすくお伝えするために今後も鋭意努力していきます。引き続きご意見いただければと思います。
関心を持って読んでいます。	
子ども・青少年でもわかると思うので、今のまま内容を変えなくて良い。	
絵が多くなったり、図で示したり、分かりやすくなった。	
一般市民の議会についての情報源は議会だよりが大きいと思っています。特に私は一般質問についてよく読ませていただいております。とても分かりやすい内容だと思います。(議員さんの写真のうへの吹き出しが気になります。)	
子どもも大人も分かる内容である必要がある。高校生・中学生に意見を聞いてみてはどうか。	市の広報には掲載されない、一般質問の内容、議案の審議過程等についてお知らせする目的から議会からも広報誌を発行しております。現行のページ数については、こうした情報を分かりやすくお伝えするために最低限必要な量と考えておりますが、ご意見として参考にさせていただきます。
ページ数を減らせないか。文書配布になると、多種(市広報、議会だより、いわてグラフ、福祉だより、自治会報・・・)の文書があり、目を通すごとに「ふ～っ」と思ってしまう。	

意見	回答
広報コンクールに応募してはどうか。	分かりやすい広報誌を作るための方法の一つとして、参考にさせていただきます。
市の情報は広報きたかみで事足りるため、必要性を感じない。	

## 5 市民と議会をつなぐ会

### (1) 意見交換の進め方・会の形式について

意見	回答
テーブル毎に意見を出し合うことにより、参加者と議員がより親密になった。	<p>ワークショップ形式の意見交換では、参加者が小グループに分かれ、自分の意見をふせんに書き、一人一つずつ順番にふせんを模造紙に貼りながら意見を発表していきます。</p> <p>平成26年までは対面式で意見交換を行っていましたが、発言者が手を挙げた方に限られてしまう課題があったことから、参加していただいた方全員から意見をいただくために、現在はワークショップ形式を採用しています。</p> <p>参加者全員が意見を出しやすい形式について引き続き研究を進めます。また、ワークショップ形式を採用する場合は、これまで以上に丁寧にワークショップの進め方を説明するとともに、小グループでの進行役となる議員の資質向上を図り、意見を出しやすい雰囲気づくりに取り組みます。</p>
参加者の声が出るように討議のやり方を検討すべき。	
ワークショップは慣れていない人は意見を出しにくい。みんなの声が出しやすくしてほしい。	
ワークショップに慣れていない人が多く、「誰だ、こんな意見を書いたのは」と言われたことがある。	
声の大きい人の意見に集約されすぎ。	
会費を払うので、懇親会としてやりたい。	御意見として承ります。
懇親会形式は良いかもしれない。	
市民が参加しやすい、交流の場になってほしい。	

## (2) その他

意見	回答
つなぐ会の参加は、その地区の特長があり、子育て世代の参加が少なかったように思いました。(一番忙しい時間でもあるので)	子育て世代が参加しやすい開催日時や実施形態について検討を進めます。
参加者の年齢層が高い。	
下半期にも実施してほしい。(年2回) 開催時間を見直してほしい。	
つなぐ会は出席したが、事前に「議員報酬と定数」とテーマを知らせていたが、もう少し具体的なことを知らせてほしかった。	より多くの方に参加していただけるよう、開催日時や実施形態について検討を進めます。
議論も大切だが、結果又は実践が大事。	当日の意見交換が充実したものとなるよう、事前にお知らせできる内容があれば、議会だよりや議会ホームページなどによる周知に努めます。
議会について知る機会を増やすことに効果が大きかった。	議論の結果は、議会からの「実施報告書」として、意見に関連する事業の進捗状況や今後の方向性等を回答いたします。また、議会から市当局への政策提言や、議会での一般質問に活用されます。
	より多くの方に議会を知っていただけるよう、今後も意見交換のあり方を工夫してまいります。

## 6 その他

### (1) 議会モニター制度について

意見	回答
モニターになったことで、議会運営等について学ぶことが出来ました。また議員の方々とお話する機会もでき親しみを感じています。	今後も市民に開かれた議会の実現に向けて、一層努めてまいります。 議会モニターは複数年継続して応募いただくことも可能ですので、よろしければ来年度も御協力をお願いします。

意見	回答
仕事を持ちながらだと、平日の会議への参加は難しいです。	議会モニターの皆様には、議会ホームページやケーブルテレビの議会中継を見ること、議会だよりを読むことなど、時間帯に縛られずに取り組んでいただけます。また、議会モニター会議で御意見をお聞きするほかに、会議への参加が難しい場合はメール、FAX、郵送などでも御意見を受け付けております。

(2) その他

意見	回答
議会について、一般的に知らない、見たことない、興味ないって言われます。これからに向けて、社会科見学するついでに議会に来てもらおうと、身近だと思えるようになるのでは。	小学生等の議場見学は受け入れております。 今後も引き続き、議会活動へ関心をもってもらおうための活動に努めてまいります。 なお、議会の傍聴は原則中学生以上となりますので、ご注意ください。
二子地区に来るとコミュニティラジオの電波が悪くて聞こえにくい。	市当局で電波状況の調査等、改善に向けて現在取り組み中です。
古い公共の建物は減らしてゆくべき(利用者に対する費用で計るべき)	市当局で建築物最適化計画を策定し、対応しております。
市営住宅の解体・廃止を新聞紙面で知った。市民への周知が足りないのではないか。	当局に周知について配慮するよう伝えます。
女性議員が少ない。	御意見として承ります。
女性の議員が多くいるといいですね。新しい風が吹くと良い。	
議員報酬を増やすならば、定数を減らすべき。	